

三木市公共交通のお知らせ

岡(市)交通政策課

三木市公共交通総合時刻表を発行

市内の公共交通（バス・鉄道）の時刻などを1冊にまとめた「三木市公共交通総合時刻表（2019年11月版）」を発行しました。

お住まいの自治会を通じて配布していますので、お出かけの際などにぜひ活用してください。

▼設置場所

市役所 2階交通政策課、各市立公民館、市内関連施設など

朝日ヶ丘ルートの正月運行(社会実験)

「朝日ヶ丘ルート」を令和2年1月1日～3日に、社会実験として運行します。

朝日ヶ丘発	三木営業所着
9:10	9:21
12:08	12:19
15:08	15:19
16:58	17:09

三木営業所発	朝日ヶ丘着
11:55	12:06
14:55	15:06
16:45	16:56

青山・緑が丘循環ルートなどの路線を見直しました

市では、10月に、「三木市バス交通の見直し方針」に基づき、一部のバス路線の見直しを行いました。

・青山・緑が丘循環ルート

緑が丘・青山の各公民館やコープこうべ協同学苑などの地域拠点のほか、青山1丁目などの地域内を循環するルートに変更（下記参照）

・三木別所観光ルート

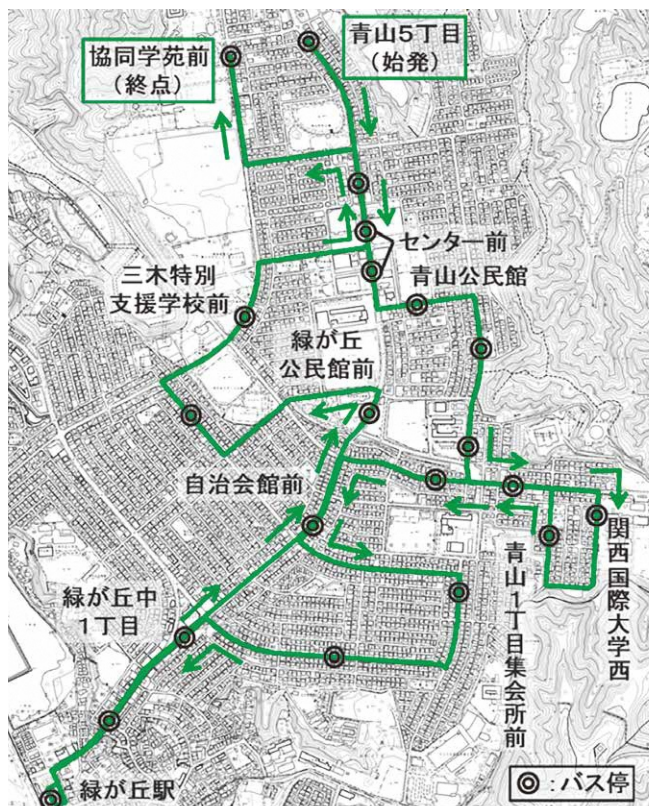
観光路線に特化するため、別所ゆめ街道の玄関である三木鉄道記念公園を経由するルートに変更・平井ぶどう園前・恵比須駅ルート社会実験として細川町公民館まで1往復を延伸



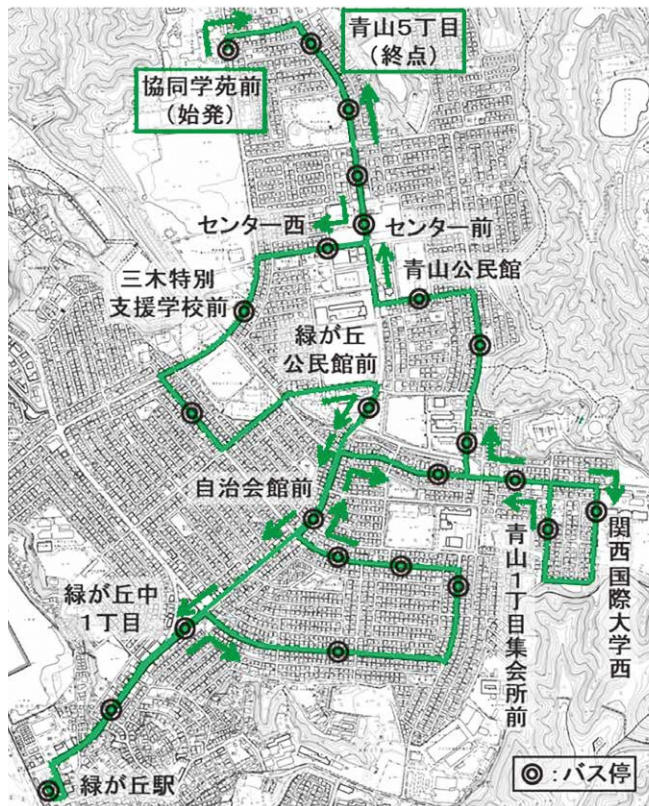
ホームページはこちら



青山・緑が丘循環ルート図（右・左回り各4便毎日運行）
右回り（青山5丁目発協同学苑前行き）



左回り（協同学苑前発青山5丁目行き）



一部記載していないバス停名があります。

目録

195

いろいろなありがとう

「差別をなくする輪をひろげよう」市民運動作品

作文 中学生の部 優秀賞

別所中学校3年 岡田 有生

私は、『ありがとう』という言葉が好きです。歌でも、『ありがとう』というフレーズが入っている曲はよく聞きます。なぜこの言葉が好きかというと、『ありがとう』と言われて嬉しくない人はいないと思うし、言った自分も気分がいいからです。悪口は言った自分も気分が悪いし、言われた方も嫌な気持ちになるし、誰かが言っているのを聞くだけでも気分が悪くなると思います。その点、『ありがとう』は、言っても、言われても、誰かが言っているのを聞いただけでも気分がよくなる魔法の言葉だと思います。

もう一つ、私には『ありがとう』という言葉が好きな理由があります。それは、私の名前の由来が『生まれてくれて有難う』から一文字ずつとって有生だからです。

子どもの名前を考えると、親はみんな、優しい子になってほしいとか、元気にたくましく育ってほしいとか、いろんな思いや願いを込めて、一生懸命考えて名前をつけたと思います。私の両親も出産前に、字画を調べたり、いろいろ考えたりしていくつかの候補にしようとしていたらしいです。

でも、生まれてすぐに院内感染で病気になる、四十度を超える熱が出て、先生からこのまま熱が続くと、脳に障害が残る可能性があるという説明を受けたとき、「元気になってくれたらそれでいい」と思ったそうです。そして、いくつか考えていた候補の名前ではなく、今の名前になりました。ただ、生まれてきてくれてありがとうという思いを込めて。

私の両親がたまたまそうだった

わけではなくて、きっと子どもを持つ親はみんな同じだと思います。子どもの幸せだけを願って一生懸命育てていると思います。いろいろ口うるさく言うのも、子どもが将来困らないように、幸せになれるように、と思っ言っています。頭では分かっているのですが、いざ言われると腹が立つので「わかつとる」とかえらそう言葉で返してしまつて後悔することもあります。

私のお母さんは、勉強しろとかはあまり言いませんが、「当たり前なんかないやで。感謝の気持ちを忘れたらあかん。周りの人に感謝して、笑って毎日過ごせたら、もう充分幸せな人生やで」とよく言います。本当にそうだなと思います。

幼稚園からずっとあたり前のよ

うに一緒にいたみんなとも、後残り一年でバラバラになってしまいます。まだ全然実感がありません。後悔しないようにたくさんありがとうを言いたいと思います。生まれてきてくれてありがとう、出会ってくれてありがとう、友達になってきてくれた部活のみんなにも、一緒に頑張ってくれてありがとう、練習につきあってくれた顧問の先生にも、勝つ喜びとか、テニスの楽しさとか、いろいろ教えてもらってありがとうございましたと、卒業するまでには言いたいなあって思っています。

けんかをしてしまった友達とは仲直りして、残りの中学校生活ではけんかとかしないで生活したいし、無駄なことに大事な時間とエネルギーを使わないように過ごしたいです。学校に来れなくなった友達に自分ができる事はないのか、あるとしたら何ができるのか、いろいろ考えて自分にできることはやっていきたいです。そして、みんな笑顔で卒業式を迎えることが目標です。